



社会福祉法人 樹
 聖華こうどう保育園
 東京都足立区弘道 1-7-1
 TEL 03-3849-3271
 令和7年3月



朝夕の寒暖差はありますが、少しずつ日も伸び春の訪れを感じます。子ども達との一年もあっという間に過ぎて、日々の生活や行事等を通じて子ども達の成長を感じます。年長児クラスは、卒園式に向けて気持ちも高まり頑張っています。今年度も残りわずか一日一日を大切に、進級や就学に向けて健康に過ごせるように見守っていきたいと思います。



保育所体験のご案内



保育所ではどんな遊びをしているの？どんな給食を食べているの？保育所での生活を体験してみませんか？ご家庭で子育てをされている方、大歓迎です。是非、こうどう保育園に遊びにきて下さい！

- ①園庭開放・・・環境豊かな園庭での遊びを体験します。
- ②給食の試食・・・乳児から薄味に慣れることで食材本来の旨みを知ることになります。
子ども達が毎日食べる給食を試食し、その味を体験してください。



日時：3月4日(火)・3月5日(水) 3月11日(火)・3月12日(水)
 3月18日(火)・3月19日(水) 10時～ *1日1家庭申し込み可



*ご希望の方は、同時に園見学もできます

申し込みは ☎3849-3271 (受付時間9:00~17:00)



今月の絵本



しろねこしろちゃん
 作：森 佐智子
 絵：MAYA MAXX
 福音館書店

しろねこしろちゃん

真っ黒なお母さん猫に、3匹の黒猫と白猫が生まれました。兄妹と生活するうちに、白猫のしろちゃんは、自分だけ真っ白なのが嫌になります。どうして自分だけ違う色なんだろうとついに家を出ていきます。しろちゃんの気持ちが上手く表現され、ほっとする結末に温かい気持ちにさせてくれます。



ひな祭りの由来



ひな祭りとは、日本ならではの女の子の成長を願う日です。桃の節句とも言われ、古くから親しまれている伝統行事です。ひな祭りの由来は諸説あるものの、中国の五節句のうちの一つ「上巳の節句」が日本に伝わったとされています。季節の節目となる節句の頃は邪気が入り込みやすいと言われていたため、邪気を払うための行事が行われていたようです。中国では、川で身を清める習慣があったことから、平安時代それにならって紙の人形に自身の厄をうつして川に流す「流し雛」が行われていたと言われています。そして、江戸時代にはひな祭りへと変化し家に人形を飾る風習が定着したと言われています。

